

「第19期 グループCIO交流会議」参加申込書

研究会への参加をご希望の方は小会HPよりお申しいただくか、下記申込書に必要事項をご記入の上、メールもしくはFAXにてご送信ください。

第19期グループCIO交流会議参加費用 (※1名様あたり・全6回)

| | | |
|----|------------|---|
| 区分 | 参加費(消費税込み) | ※2名以上申込み参加の場合は、追加1名につき会員275,000円(税込)、 一般308,000円(税込)となります。 |
| 会員 | 346,500円 | ※注:会員とは、「正会員」「準会員(カスタマーサポート部門)」を指します。 |
| 一般 | 381,150円 | ※現地交流会宿舎参加に係る交通費・宿泊代・懇親会費は各自負担となります。 ※各回の詳細案内は開催の2~3週間前に別途ご参加者へメールでお送りします。 |

会員制度のご案内

公益社団法人企業情報化協会(IT協会)は、法人を対象とした会員制度を設け、セミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。

会員外の方はこの機会に是非ご入会ください。

資料請求先: 顧客ネットワークセンター

MAIL: info@jiit.or.jp

TEL: 03(3434)6677(直通)

参加費用支払方法

請求書が届き次第、指定銀行の口座にお振込ください。

お支払期日は原則、お申しいただいた日の翌月末としております。

(ただし、貴社の規定による、開催後のお支払も可能といたします。)

個人情報の取り扱いについて

公益社団法人企業情報化協会(IT協会)では、個人情報の保護に努めております。

詳細は小会のプライバシーポリシーをご覧ください。

(<http://www.jiit.or.jp/privacy>)

今回、ご記入いただきました皆様の個人情報は、本催し(カンファレンス・セミナー・研究会)に関する確認・連絡および各種諸手続きのため機密保護契約を締結した業務委託先(事務局協力会社および郵便物発送業者)に預託することがありますのであらかじめご承知おください。

お問い合わせ・お申し込み先

公益社団法人企業情報化協会(IT協会)

〒105-0011 東京都港区芝公園3-1-22日本能率協会ビル

TEL: 03-3434-6677 FAX: 03-3459-1704

ホームページからもお申込みいただけます。

IT協会

検索

<http://www.jiit.or.jp/>

第19期 グループCIO交流会議 参加申込書
開催期日: 2024年5月~12月 (全6回)

| | | | |
|--------|---|-------|---|
| 会員区分 | <input type="checkbox"/> 正会員 <input type="checkbox"/> 準会員(カスタマーサポート部門) <input type="checkbox"/> 会員外 | 参加者人数 | 名 |
| フリガナ | | 参加費合計 | 円 |
| 会社名 | | | |
| 住所 | 〒 - | | |
| 所属/お役職 | | | |
| 申込責任者 | E-Mail | | |
| 電話番号 | F A X | | |
| ご要望記入欄 | PjtNo IN307 | | |

※請求書は申込責任者様宛てに送付致します。それ以外をご希望の方はご要望記入欄にご記入下さい。

| | |
|--------|--------|
| ご参加者① | E-Mail |
| 所属/お役職 | |
| ご参加者② | E-Mail |
| 所属/お役職 | |

第19期 グループCIO交流会議

~グループ企業のIT戦略とIT経営強化を担う~

Topics

1. データドリブン経営への転換: データがもたらすビジネス革新
2. レガシーモダナイゼーションとシステム転換
3. 生成AIの実践と未来展望
4. ローコード/ノーコード開発のビジネスへの影響
5. 未来を拓く人材育成戦略: デジタル時代のリーダーシップ

現地交流会宿舎会議(熊本県阿蘇郡) 専門学校イデアITカレッジ阿蘇訪問



開催期間

2024年5月~12月(全6回)

リアル開催/オンライン開催/
ハイブリット開催のいずれか
※ご参加者様には約2週間前に
ご案内いたします。

企画委員長

一般社団法人
沖縄トランスフォーメーション
理事長 中島 洋



参加対象

- ・CIO(情報統括担当役員)
- ・IT部門長・DX推進部門長
- ・情報子会社における経営者・役員
- ・SI企業における経営者・役員

開催のご案内



IT(情報技術)の進展は目覚ましく、スマートデバイスの進化やクラウドコンピューティング、AI、IoTの普及とともに、企業のITを取り巻く情勢は、今まさにデジタルトランスフォーメーション(DX)の潮流の真ただ中に有るといえます。

こうした中、企業のIT戦略を担うCIOの役割は今まで以上に重要となっています。CIOはIT化による業績向上や競争力強化はもとより、企業価値・顧客価値の向上に貢献することが求められております。

また技術変化に対する目利き力を持って、グループ経営のビジョン・ミッション・ストラテジーをITで示せる能力と、全社横断的なコミュニケーション能力を要求されています。

小会では、CIO、情報部門長、情報子会社経営幹部の方々を“グループCIO”と総称し、最新技術を中心とした情報提供や国内リーディングカンパニーによる先端事例紹介などを通じて、グループCIOの方々が一堂に会し、直面する経営課題とその解決のために研究と交流を行うことを目的とした「グループCIO交流会議」を開催いたしております。

つきましては、貴社におかれましても本交流会議開催趣旨についてご理解賜り、ぜひその職にある方々のご参加をよろしくご申し上げます。

公益社団法人企業情報化協会 会長 山内 雅喜
(ヤマトホールディングス株式会社 参与)

| 時間 | 内容 |
|-------------|-----------------|
| 14:00~14:05 | 開会・コーディネータ課題提起 |
| 14:05~14:50 | 講演Ⅰ |
| 14:50~15:05 | Buzz Session I |
| 15:05~15:20 | Q&A |
| 15:30~16:15 | 講演Ⅱ |
| 16:15~16:30 | Buzz Session II |
| 16:30~17:00 | 総合Q&A |
| 17:00~18:30 | 情報交換会(懇親会) |

会合スケジュール

※14時00分~17時00分を基本といたします。
 ※合宿会議開催時を除く。
 ※各会合終了後に情報交換会がございます。

企画委員

| | | |
|------|-------|--|
| 委員長 | 中島 洋 | 一般社団法人沖縄トランスフォーメーション 理事長 |
| 副委員長 | 加藤 昌彦 | アセットマネジメントOne株式会社 常務執行役員 ITシステム・事務本部長 |
| 委員 | 小出 誠 | 株式会社アークシステム 取締役 マーケティング部 マーケティング部長 |
| | 加藤 格 | 株式会社IHエスキューブ 代表取締役社長 |
| | 富山 高道 | アセットマネジメントOne株式会社 ITシステム・事務本部 ITシステム推進グループ長 |
| | 石渡 貴 | 株式会社アトラスシー 常務取締役 経営統括本部副本部長 |
| | 古寺 真浄 | アドバンストビジネスサービス株式会社 会長執行役員 |
| | 山口 明宏 | ANAシステムズ株式会社 取締役執行役員 |
| | 李 顕庫 | エスコ・ジャパン株式会社 代表取締役 |
| | 安達 堅 | SCSK株式会社 ソリューション事業グループ SCシステム事業本部 本部長 |
| | 吉本 浩二 | 株式会社STNet 上席理事 経営企画室長 |
| | 小暮 典靖 | NRIシステムテクノ株式会社 代表取締役社長 |
| | 矢木 義規 | NECソリューションイノベータ株式会社 IT・業務改革推進部 主席主幹 |
| | 中村 博和 | NECソリューションイノベータ株式会社 IT・業務改革推進部 シニアマネージャー |
| | 庄司 修 | NTTコムウェア株式会社 執行役員 事業企画部 |
| | 蛇原 克明 | 株式会社NTTデータウェブ 取締役 |
| | 椿 茂樹 | 株式会社NTTデータセキュリティシステムズ 代表取締役常務執行役員 PMO室長 セキュリティ推進室担当 技術統括部担当 |
| | 辻 一成 | 株式会社エフタイム 代表取締役社長 |
| | 山崎 純 | MS&ADシステムズ株式会社 取締役副社長執行役員 |
| | 下村 匡 | 株式会社関電システムズ 代表取締役社長 |
| | 熊谷 謙吉 | 株式会社キューブシステム 常務執行役員 |
| | 齊藤 冬喜 | 株式会社甲武システム 代表取締役 |
| | 佐藤 芳明 | コムシス情報システム株式会社 第一事業本部 営業部 部長 |
| | 村上 仁紀 | 株式会社サンソウシステムズ 代表取締役社長 |
| | 鈴木 貴博 | 株式会社シーエーシー 取締役兼業務担当執行役員 |
| | 島田 俊夫 | 株式会社CAC Holdings 特別顧問 |
| | 山田 肇 | 株式会社JR東日本情報システム 常務取締役 ICT基盤本部 ICT基盤本部長 |
| | 奥石 逸樹 | 株式会社JR東日本パーソナルサービス 代表取締役社長 |
| | 森山 直樹 | 株式会社ジェーエムエーシステムズ 専務取締役 |
| | 本間 聡 | 自然電力株式会社 IT部 部長 |
| | 大橋 順二 | 株式会社ソフトロード 代表取締役副社長 |
| | 宮崎 義久 | SOMPOシステムズ株式会社 代表取締役社長 社長執行役員 |
| | 中村 謙二 | 株式会社大京 理事 情報システム部 部長 |
| | 松野 剛 | タクトシステムズ株式会社 常務執行役員 システム営業本部 本部長 |
| | 飯田 耕造 | 株式会社ディ・アイ・システム 監査役 |
| | 東郷 茂明 | 株式会社DXコンサルティング 常務執行役員 |
| | 池田 孝行 | 鉄道情報システム株式会社 常務取締役 経営企画部長 |
| | 森 豪朗 | 東京海上日動システムズ株式会社 取締役 ビジネス本部 本部長 |
| | 権田 浩教 | 東京ガス i ネット株式会社 取締役常務執行役員 |
| | 笹沼 一寿 | 株式会社東邦システムサイエンス 取締役常務執行役員 営業開発本部長 |
| | 佐藤 昌志 | 株式会社トインクス 常務取締役 開発運用本部長代理 |
| | 野村 豊和 | 株式会社トラストシステム 取締役 |
| | 三井 健司 | 日興システムソリューションズ株式会社 執行役員 基盤システム担当 |
| | 太田 浩史 | ニッセイ情報テクノロジー株式会社 スマートワーク推進部 部長 |
| | 齋藤 哉 | 株式会社日立システムズパワーサービス 常務執行役員 兼 ICTサービス事業部長 |
| | 田中 聡 | FITEC株式会社 代表取締役副社長 |
| | 小泉 忠嗣 | 株式会社プリマジェスト 執行役員CTO 技術部門 |
| | 檜物 茂 | 株式会社マネージビジネス 代表取締役社長 |
| | 貞松 孝洋 | みずほリサーチ&テクノロジーズ株式会社 常務取締役 業務管理部門長 |
| | 森重 利文 | 三井E&Sシステム技研株式会社 代表取締役社長 |
| | 中村 政二 | 明治安田システム・テクノロジー株式会社 執行役員 グループソリューション統括本部 |
| | 大場 文賢 | 明治安田システム・テクノロジー株式会社 執行役員 システム開発推進部 |
| | 関口 環樹 | ユニアデックス株式会社 業務執行役員 マネージドサービス本部アウトソーシングサービス本部 担当 |

(順不同・敬称略) 2024年3月末現在

プログラム

第1回 5月29日(水) データドリブン経営への転換:データがもたらすビジネス革新

| | |
|---|---|
| <p>講演Ⅰ 「グループデータ連携基盤の開発 ~社会との共通価値の創造に向けたインフラの強化~」 MS&ADシステムズ株式会社 常務執行役員 デジタルシステム本部長 木之下 圭 氏 デジタルシステム部デジタル分析グループプランナー小室 仁 氏</p> | <p>講演Ⅱ 「グループ共通IT導入による国内時会社115社の バックオフィス業務の刷新」 日本電信電話株式会社 技術企画部門 IT室次長 駒沢 健氏</p> |
|---|---|

第2回 7月2日(火) レガシーモダナイゼーションとシステム転換

| | |
|---|--|
| <p>講演Ⅰ 「AIで実現するシステム構築革命 ~レガシー問題の大波から救い、 先進的なITの享受を早くするシステムを実現する~」 株式会社ソフトロード 代表取締役副社長 大橋 順二 氏</p> | <p>講演Ⅱ 「NECにおける生成AI活用の取り組みご紹介 ~クライアント・ゼロとして新技術をトライ~」 日本電気株式会社 コーポレートIT・デジタル部門 働き方DX開発センター Smart Workソリューショングループ ディレクター 川戸 勝史 氏</p> |
|---|--|

近日公開
最新情報はHPにてご確認ください。

第3回 9月10日(火) 生成AIの実践と未来展望

| | |
|---|--|
| <p>講演Ⅰ 「生成AIをキリンビールのマーケティングに 実装する検証を開始」 キリンホールディングス株式会社 デジタルICT戦略部 DX戦略推進室 室長 皆巳 祐一 氏</p> | <p>講演Ⅱ 「NECにおける生成AI活用の取り組みご紹介 ~クライアント・ゼロとして新技術をトライ~」 日本電気株式会社 コーポレートIT・デジタル部門 働き方DX開発センター Smart Workソリューショングループ ディレクター 川戸 勝史 氏</p> |
|---|--|

第4回 10月18日(金)~19日(土) 現地交流合宿会議

専門学校イデアITカレッジ阿蘇訪問(熊本県阿蘇郡)

イデアITカレッジ阿蘇(IICA)は「熊本県で、人材育成を通じ、次世代の100年を創る」をキーワードに、主にIT人材と観光サービス人材を育成し、新たな知の拠点、グローバル基地、ダイバーシティ発信地、産官学連携の核の役割を担っていくことを目指し設立されました。IICAは、時代の(企業や社会が求める)ニーズに対応した「専門力」、阿蘇のフィールドでの実践で、社会を切り開く主体性や創造性・論理的思考などの「人間力」、国内外の学生が共に学び、世界を舞台に活躍するための素養である「国際性」。この3つを教育の柱と考えています。



第5回 11月19日(火) ローコード/ノーコード開発のビジネスへの影響

| | |
|---|--|
| <p>講演Ⅰ 「ノーコード市民開発による ワークフローシステム刷新への取り組み」 三菱電機株式会社 ITソリューションビジネス・業務改革推進本部 ITシステム推進室 システム基盤部長 柳瀬 賢治 氏</p> | <p>講演Ⅱ 「ノーコードツールの社内推進と DX人材を量産する仕組み」 エン・ジャパン株式会社 事業推進統括部 DX推進グループ グループマネージャー 高橋 淳也 氏</p> |
|---|--|

第6回 12月17日(火) 未来を拓く人材育成戦略:デジタル時代のリーダーシップ

| | |
|--|---|
| <p>講演Ⅰ 「シニアの76%が行動変容を起こした NTTコムのキャリア自律支援の取り組み」 NTTコミュニケーションズ株式会社 ヒューマンリソース部人材・組織開発部門 キャリアコンサルティング・ディレクター 浅井 公一 氏</p> | <p>講演Ⅱ 「ANAのデジタルイノベーションを支える人材育成」 全日本空輸株式会社 デジタル変革室 人選中(最新情報はHPにてご確認ください。)</p> |
|--|---|

※プログラム・講演者につきましては内容が変更となる場合がございます。講演テーマの一部は仮題を含みます。